# 試料観察は視るだけから解析する時代へ

色彩熱分析で色彩変化を温度の関数として分析

# 試料観察 STAvesta

## 色変化を「視える化」し、材料の変化を高感度で検出

### 材料特性評価

色の変化は、従来の熱分析データよりも高い感度で相転移、劣化、または多形変化を検出できます

### 品質管理・研究開発

ポリマー、医薬品、コーティングにおける熱イベントと外観または構造変化との相関関係を調べます

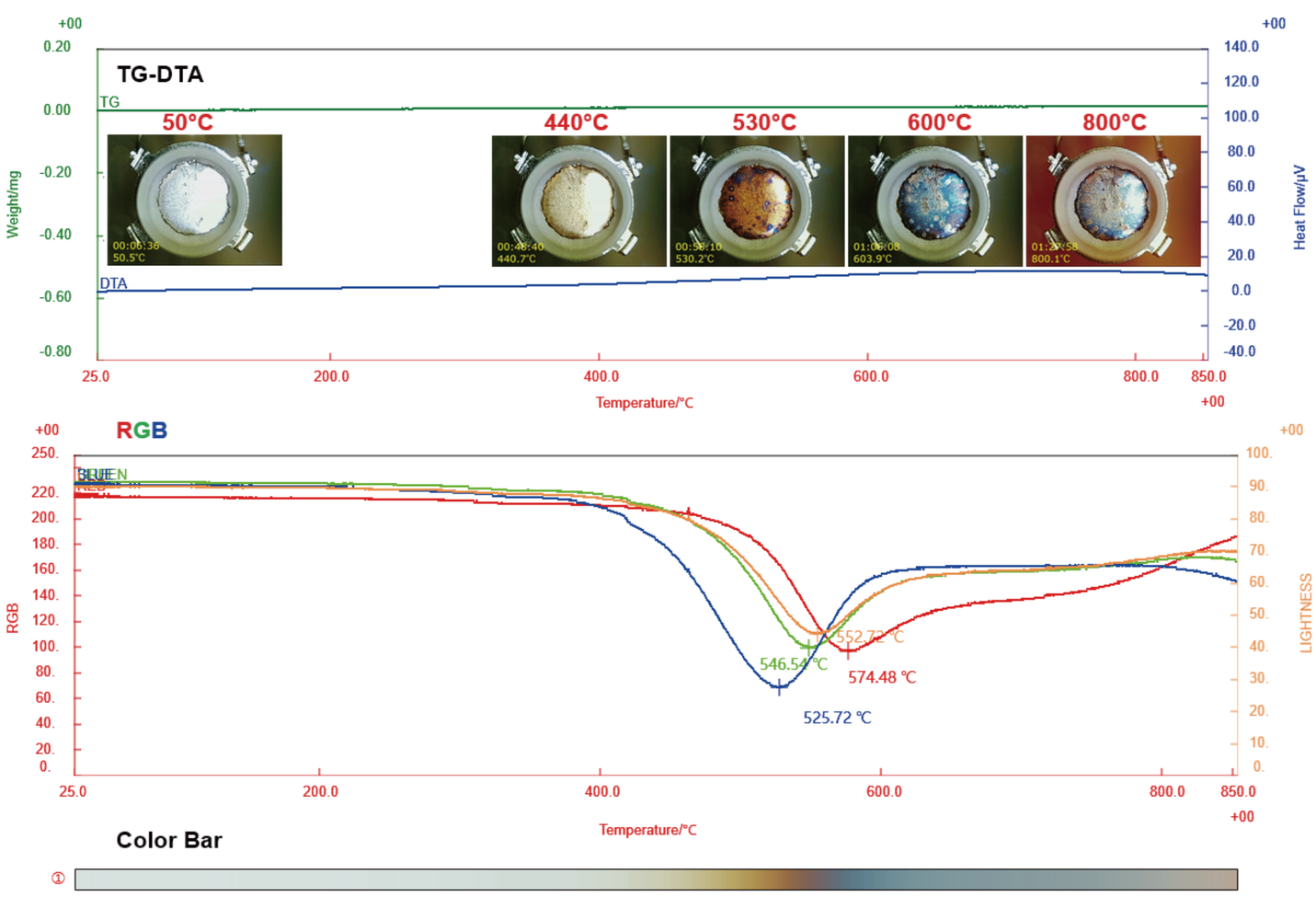
## 色彩熱分析（ChromTA*）とは

ChromTA
Chromatic Thermal Analysis

- 色の変化を温度の関数として解析するリガク独自の熱分析手法
- 熱分析と光学観察を組み合わせ、加熱・冷却過程における色変化をモニタリング
- 目視では判別しにくい色変化を定量的に評価可能
- TG ドリフト 10 µg 以下を実現、ベースライン自動補正機能を搭載

*ChromTA : Chromatic Thermal Analysis

## 試料の色変化をグラフとカラーバーで観察可能




### リガクの色彩熱分析ソフトウェアによる試料観察

- RGB / CMYK / HSV / L*a*b* による色解析が可能
- 最大 6 領域を同時評価
- 色変化をカラーバーで連続的に可視化
- 熱分析グラフとカラーグラフの横軸を個別に設定可能

  （例：熱分析→温度軸、カラーグラフ→時間軸）

Rigaku

rigaku.com

© Rigaku Holdings Corporation and its Global Subsidiaries. All rights reserved.